

日立グループ 議員団だより

ホームページアドレス:<http://www.hitachi-gr-giindan.jp>

2005年1月

No. 38

発行：日立製作所労働組合 政治部
〒136-0071 東京都江東区亀戸9-3-13

編集：日立グループ議員団会議

日立グループ議員団活動方針（議員団の心得5原則）

1. 日立グループ労組出身議員であることの自覚を常に堅持すること
2. 政治活動は、日立グループ連合、日立労組の運動方針を基本とすること
3. 電機連合をはじめ、支援組織との連携強化に努力すること
4. 地域活動は住民の心を的確に掴み活発に展開すること
5. 常に研鑽に励み、清潔な姿勢を貫き、住民の信頼を高めるように努めること

2005 国民生活と地域社会を 迎春 直視した 政治を実現しよう！

WISH YOU A HAPPY NEW YEAR

みなさん、明けましておめでとうございます。昨年も物資両面にわたるご支援を頂き、ありがとうございました。皆様のご支援に応えるために、今年も全力でがんばります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

政界激動の15年間

さて、今年の2月を迎えると、初当選以来、丸15年が経ちます。この間、「まじめに働くものが報われる公正な社会」を実現するために「政権交代」をめざして行動してまいりました。

まず、民主リベラル勢力の結集のため社会党改革に取り組むとともに、「社民党」へ党名を変更しました。その後、鳩山由紀夫氏らと「政権交代」を実現できる新党

として「民主党」を結成し、さらにそれを確実にするために、現在の「民主党」へと一層の統合を実現しました。この間の皆様方のご理解とご指導・ご協力に深く感謝申し上げます。しかし、まだ「政権交代」は実現しておりません。今年こそ、国民生活と地域社会の現実を直視した、「国民のための政治」を実現するため、全力で行動します。

民主党政権にむけ一層のご支持を

昨年は、特に、参議院選挙におきまして、藁科参議院議員の後継者としての加藤としゆき参議院議員に対するご支援を頂き、ありがとうございました。また、茨城選挙区の郡司彰議員をはじめ、全国各地での民主党候補をご支援頂き、ありがとうございました。その結果、比例区で、民主党は、自民党支持票を上回る得票を得ることができました。また、自民党の牙城といわれている茨城県でも、比例区におきまして、自民党を上回る支持票を頂くことができました。これは、「年金改革」をやり直せという国民の声と、同時に民主党に対する期待であると受け止め、一層努力してまいります。

小泉政権は、社会保険料の引き上げ、定率減税の廃止等々、国民に負担を強いる政治を行っており、さらに自衛隊のイラク派遣延長問題に対しても、国民に対する説明責任を放棄し、閣僚のみで決定してしまいました。もうこれ以上、小泉政権による地域社会と国民生活の現実無視の政治を続けさせる訳にはいきません。今年、現政権を解散に追い込み、総選挙によって政権交代を成し遂げなければなりません。日本の未来に責任をもてる「国民のための政治」を実現するために全力でがんばります。



日立グループ議員団会長
衆議院議員
大島 章宏

災害、保障、経済など様々な視点で十分な論議をし、 納得できる政治活動を

幹事長の主張



横浜市議会議員
(ソフト支部)
松本 敏

もっと政治主導の 災害対策が必要

新年明けましておめでとうございます。

昨年は地震や大雨による災害が各地で発生して政治の役割である治山治水対策が不十分で反省させられました。自然との戦い、自然との調和に人間の知恵が及ばないのでしょうか。備えあれば憂いなしと言いますが、万全の備えは言うほど簡単なものではありません。しかし、世間から見て納得できる日頃の危機管理施策と発災後の人命救助や復旧活動は政治主導で人智を尽くさなければなりません。今年地球が穏やかであれと願っています。

地方の行政サービス 水準についてもっと議論すべき

今、地方分権を推進するため、三位一体改革が議論されています。国においては「地方交付税による手厚い財源保障が地方の自立を阻害している」など、実情を無視した議論がされており、義務教育費や生活保護費などの国庫負担率を引き下げようとしております。これは本来国が全額負担しても良い費用だと思えます。地方交付税の改革にあたっては地方の意見を踏まえ、地方のあるべき行政サービスの水準について十分議論を行ったうえで、そのサービスを安定的に継続させる財源保障を考えて頂きたいと思っております。

よりグローバルな視点で 経済的・産業的価値形成を

一方、地方における経済の活性化を図ることが必要です。民間の経済活動に対しては極力市場の論理に委ねるべきという考え方が時代の潮流ですが、行政として多くの人、企業、情報、文化などと連携してグローバルな視点から「新たな経済的・産業的価値」をつくることも必要だと思えます。

県政 だより



茨城の未来を拓くつくばエクスプレス

茨城県議会議員
細田 武司
(水戸支部)

国際的な研究集積地・筑波研究学園都市の利便性とJR常磐線の混雑緩和を目的とした「つくばエクスプレス(TX)」構想から20年を経て、今年5月に線路全線が締結されました。11月からは全線走行試験が始まり、安全性や快適性の点検など、平成17年の秋開業にむけた総仕上げが着々と進められております。

TXは、つくばと東京秋葉原を結ぶ線路総延長58.3キロ、所要時間45分、最高時速130キロ、開業時の予想需要1日28.4万人。計20駅のうち、県内にはつくば、研究学園、万博記念公園、みどりの、みらい平、守谷の6駅が整備されます。

また、TXの整備に合わせ、沿線開発も今後8地区で行われ、開発総面積は約1,733ヘクタール、計画人口は10.22万人に上ります。各地区では「大都市地域



における宅地開発および鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づく土地区画整理事業が推進され、TX各駅を中心にそれぞれ個性的な沿線の顔が着々と形づくられます。なお、交直両用車両は日立製です。

議会活動
レポート

体験型プログラムで、元気な町を

市政
だより



ひたちなか市議会議員
木村 時郎
(日立ハイテク)



市民との協働の元気なまちづくりの一環として新たにスタートした体験型プログラムを紹介しします。「ときめき元気塾」は、楽しく健康増進を目的に開催されます。これは、茨城大学教授の元気アップ体操で、タオルを使って筋を伸ばし気分爽快になれるものなどです。普及員育成も地区毎に推進しています。

「ふれあいジョギングロード」は、既存のゆとりのある歩道10kmの周回コースで、距離表示板も1km毎に設置され、体力に応じての健康づくりに最適です。「史跡探訪モデルコース」は、距離別に移動方法も表示して、文化財マップとして5コースを紹介しています。普段目にするのが少ない文化財や遺跡など驚きと知る喜びは健康づくりと一石二鳥です。「国営ひたち海浜公園の体験型プログラム」は、親子自然教室や花のあるくらし塾・スポーツや環境学習など幅広く40種類もあり、楽しみながら作品づくりもできます。心身のリフレッシュや身体を動かす心地良さを気軽に体験しやり続け、元気アップや健康寿命に効果が欲しいと期待しています。



「ときめき元気塾」タオル体操のひと時
筋も伸ばして気分爽快



「史跡探訪モデルコース」
ヒタチナカリユウ化石発見場所
「天然記念物平磯白亜紀層」
7500万年前地層から翼竜の化石

花と緑あふれる「ガーデンシティー甲斐市」をめざして
(緑化推進の取組み)

市政
だより



緑化推進

昨年の9月1日、三町合併により「甲斐市」が誕生しました。本年は住民の皆さんに注目される1年になると考えており、議会・行政が市民と同じ目線で何が大切かを考え、変わった「甲斐市」になってよかったですと市民が実感できる行政サービスに取組む事が重要であります。



甲斐市議会議員
森田 稔
(甲府支部)

さて、甲斐市では全市を公園化構想（ガーデンシティー）の実現をめざして、市民と行政が一体となった花と緑あふれる美しい景観づくりを推進するため、緑化ボランティアの輪が広がるよう努めています。

現在は各種団体により構成されている協議会が中心に飾花活動の普及、推進に努めています。

また、庁舎周辺に議会専用の花壇を設け四季の花を咲かせて来庁者に喜んで頂くとともに緑化運動に参加しております。

(主な推進事業)

- 1、生け垣、花壇コンクール
- 2、花の苗プレゼント（春、秋）
- 3、記念樹の配布（結婚、新築、誕生）
- 4、花の種交換コーナー
- 5、花壇、プランターの設置及び管理
- 6、園芸アドバイザーの設置

その他色々な取組みを展開中

今後は投資金額や維持管理費について監視が必要であり厳しくチェックしていきたいと思ひます。

町政
だより

教育環境をどう守るべきか



大山崎町議会議員
江下 伝明
(マクセル・京都)

京都府の南と北を結ぶ背骨ともいえる重要な高速道路が京都縦貫自動車道であり、移動時間の短縮はもちろん、沿線地域の活性化や舞鶴港を中心とした府内各地との物流の促進等の効果があるため、全線の早期完成が望まれています。

この計画の一部を構成する「京都第2外環状道路」は名神高速道路「大山崎JCT・IC」と結ばれることで京都市内を環状にとりまき、京都市内へ向かう南部地域の慢性的な交通渋滞を緩和する効果が期待されます。

この起点となる私たちの大山崎町が抱える課題は、計画ルート上に中学校がかかるため、道路予定地のすぐそばに移転しなければならないことです。

現在、校舎建て替えについて町の教育委員会が中心となり作業が進められています。地理的条件として大山崎町は土地が狭いために環境の整った移転先がありません。

将来を担う子どもの教育環境を守るためには、国や道路公団と慎重に協議を進めていく必要があります。



京都第2外環状道路

村政
だより

親しまれる「東海病院移転改築」に向けて



東海村議会議員
馬目 暢之
(日立支部)

●東海病院移転改築計画

東海病院は昭和57年に開設以来、今日まで多くの村民に親しまれ、信頼される病院として地域の医療の中心的役割を担ってきました。しかし、築後20年以上経過し、老朽化・狭隘化が進行する中、村民への十分な医療サービスが提供できない状況となっており、こ

れらを解消し、村民に身近で質の高い医療サービスや療養環境を提供するため、平成18年5月開院を目指して新病院の移転改築を進めています。

●新病院は直営から委託方向で検討

- ①現在の東海病院は、病床数(30床)に比較して外来患者の数が圧倒的に多いことから、外来診療に対する比重が非常に高い状況にあり、経営面での非効率性は否めない現状であります。
- ②医師、看護師の確保が困難なことから民間の採用形態を採用する事で柔軟な人事・労務管理を行い、経営の健全化に努める事ができます。
- ③財政負担の軽減化などを図れることから、新病院は、「社団法人地域医療振興協会」に委託する方向で、現在検討しております。



新病院鳥瞰図

東海病院移転改築概要

病床規模	80床(一般病床:40床、療養病床:40床)
診療科目	内科・小児科・外科・耳鼻咽喉科・歯科 新たに整形外科・リハビリ施設新設
延床面積	約7,000㎡
用地面積	約18,479㎡(清掃センター隣接地)
構造	鉄筋コンクリート3階建
総事業費	約41億円(用地取得費・造成)
開院予定	平成18年5月予定

繰出金試算

単位:千円

	H14年度決算	H19年度(直)	H19年度(委)	H23年度(直)	H23年度(委)
繰出金合計	229,630	432,433	266,246	514,604	292,074
補助金	100,950	247,466	150,279	300,710	147,180
負担金	69,630	112,482	112,482	112,063	112,063
国庫交付金	47,000	69,000	0	69,000	0
出資金	11,050	3,485	3,485	32,831	32,831

注記 (直):直営、(委):委託を示す



衆議院議員

政権交代実現に全力投球

大島 章宏
(日立支部)



民主党の地方組織を整え、雇用と国民生活を守るため、来る総選挙で、政権交代実現のため皆さんとともに全力を上げて行動します!

茨城県議会議員

元気で安心できる街づくりをめざす

長谷川 修平
(日立支部)



40歳代の締め括りとして、政権交代の足場を地域で固めるとともに、元気が出る街づくり、安心して住める街づくりに向けてがんばります。

茨城県議会議員

県民の生活を守るため尽力

今 一男
(国分支部)



謹賀新年。中途半端な小泉三位一体の改革により地方行政が大変厳しい状況です。今年も県民の生活を守るため懸命な努力をしていきます。

茨城県議会議員

安心な茨城づくり

細田 武司
(水戸支部)



人口減少・低成長時代の活力維持と県民の安心・安全・人材の育成をめざし、住み続けたい安心な茨城づくりに取組みます。

日立市議会議員

民主クラブ議員団

市民満足度向上に向け、全力で取組む

◆代表挨拶 二瓶 隆

石野 正美
(日立支部)



青木 俊一
(日立支部)



渡部 源昭
(大みか支部)



西川 光世
(目研分会)



二瓶 隆
(日立電線電線)



村田 悦雄
(日立化成山崎)



椎名 敦史
(HEC)



渡辺 正幸
(日立支部)



沼田 明博
(日立H&L多賀)



【申亥至誠クラブ(旧十王町議会)】

新年あけましておめでとうございます。今年のはじめは、コケコッコウーと元気よく夜明けを告げる酉(鶏)です。永らく続いた暗い景況にも、かすかな明るさがようやく感じられる状況となり、今年こそ本格的な夜明けの年になることを期待しつつ新年を迎えられたことと思います。本年は、三位一体の改革により、地方財政は更に厳しさを増すと同時に地方の責任が益々重くなり、また都市間競争が激化するという新たな展開を迎える年となりそうです。日立市は、昨年11月1日に十王町と合併して人口

20万都市にカムバックし、本年は新市建設計画のスタートの年となります。現在、日立駅および十王駅の駅前広場と周辺地域、さらに駅舎を、新しい都市の玄関口にふさわしいものにするための整備事業が行われています。また多賀地区においては、中部合同庁舎の建設を中心とした街の活性化事業が鋭意進められているところです。その他、教育、子育て、福祉、都市基盤の強化等々、新たな事業や課題は山積しております。市民満足度向上に向けて、日立グループ議員団9名がベクトルを合わせて全力で取り組んでまいります。本年もよろしくお祈り申し上げます。

茨城地協

ひたちなか市議会議員

日新クラブ議員団

行財政改革への取組み、市民と一体で

◆代表挨拶 山中 輝夫

高崎 修一
(日立支部)



佐々木 忠男
(水戸支部)



山中 輝夫
(東海支部)



西野 宮照男
(佐和支部)



吉田 実
(LSI支部)



牧野 米春
(日立工機)



木村 時郎
(日立ハイテク)



新年あけましておめでとうございます。日頃からのご支援に御礼申し上げます。税財源の移譲を含めた三位一体の改革はまだ課題を残しながらも実質的にスタートします。いよいよ地方分権にむけて動き出しました。そして、住民生活に最も密着した市町村こそが、その受け皿としての役割と責任を果たしていかなければなりません。基礎的自治体の果たすべき役割は多くあります。私たちのひたちなか市は、将来にむけて大きく発展するポテンシャルを多くもっています。厳しい財政状況の中で、「費用対効果」と「受益と負担」のバランスの取れた視点で行財政改革に取り組みながら、今やるべきことを着実に実施していかなければなりません。市民の皆さんと一緒にさらに働きやすく、住みやすいひたちなか市づくりをめざしてまいります。新しい地方の時代を見据えながら、日新クラブ一同、働く仲間の代表として、力を合わせがんばります。本年も変わらぬご指導とご支援をお願いいたします。

北茨城市議会議員

任期満了まで精一杯努力

渡辺 忠臣
(日立支部)



厳しさを増す財政への対応には、新たな発想と実行力が求められます。任期まで精一杯努力するとともに、後継者の当選に力を尽くします。

東海村議会議員

将来展望の持てる街づくり

馬目 暢之
(日立支部)



東海村は近隣町村の合併により、「一郡一村」自主自立の道を歩むこととなりました。これを機に山積している諸課題・問題を見直し、将来展望の持てる「街づくり」に邁進いたします。

東海村議会議員

利用者の視点で提言

杵澤 茂樹
(大みか支部)



新年をお祝いいたします。新東海病院の建替えなど重要な事業が目前に迫ってきました。利用者の視点に立った提言を続けます。

千代田町議会議員

市民協働の新まちづくり

和田 正美
(日立建機土浦)



少子高齢社会、住民ニーズの多様化・高度化等に対応できる社会環境づくり、行政財政基盤の整備と行政運営の資質向上を推進します。

抱負

議員団全員が団結し

栃木市議会議員

子どもたちの健全育成に取り組む

増山 利雄
(日立H&T 栃木)



おめでとうございます。地域スポーツの振興を図り、子どもたちのスポーツ教室などを開催し、子どもの健全育成に向け取り組みます。

市原市議会議員

行政と市民の役割を明確化

山本 義雄
(AEPワー 千葉)



新総合計画がスタートします。まちづくりの戦略には行政と市民の役割を一層明確にし、取り組んでいきます。

甲斐市議会議員

市民の目線で市政を監視

森田 稔
(甲府支部)



国と地方財政の三位一体改革により財政環境の悪化が懸念される中、行財政改革を推進します。「甲斐市」のスリム化を図り、市民の目線に立ち、市政を監視していきます。

中条町議会議員

9月1日の合併をめざす

渡辺 宏行
(産機システム 中条)



新市名称は「胎内市」に決定しました。町民の将来に禍根を残さないよう、本年9月1日の合併をめざし、精一杯がんばります。

習志野市議会議員

自らの意識改革に努める

帯包 文雄
(産機システム)



地方分権が進めば、自治体の役割は格段に大きくなり、意欲と実力のある議員が求められます。自らの意識改革と自己研鑽に努めます。

茂原市議会議員

生きがいある未来づくりにチャレンジ

関 好治
(日立D.P.)



活動の原点である「見る・聞く・動く」をモットーとし、責任ある政治活動の遂行と「生きがいを実感できる未来づくり」に果敢にチャレンジします。

横浜市議会議員

明るい地域、日本をめざして

松本 敏
(ソフト支部)



家族、地域、製造業、日本が笑顔で明るく元気に過ごすために自分はどうかしたら良いか。身体を鍛え、奉仕と報恩に全力を尽くします。

東京地協

高崎市議会議員

市町村合併で中核市へ

植原 大二郎
(高崎支部)



よりよい市町村合併の実現で中核市となり、行財政改革・街づくりの基盤確立と住民福祉の維持向上のため、力を結集した活動を進めます。

熊谷市議会議員

安心して生活できる町をめざす

松本 貢市郎
(日立金属 熊谷)



新年明けましておめでとうございます。内外に数多くの問題を抱えておりますが、市民の皆さんが安心して生活できる町をめざしがんばってまいります。「初心貫徹」。

大平町議会議員

健康第一がモットー

本間 進
(日立H&T 栃木)



「健康で生きがいのもてる町大平」に向けて、私自身健康第一をモットーに、本年も元気一杯の議員活動をしてまいります。

秦野市議会議員

市民本位の街づくりを推進

山口 金光
(神奈川支部)



今年は秦野市制50周年の節目の年です。地方分権・都市間競争の進行など多難な時代ですが未来志向で市民本位の街づくりを進めます。

東海地協

尾張旭市議会議員

愛・地球博の成功を

佐藤 信幸
(旭支部)



国際博覧会(3/25)開幕。開催期間6ヵ月。自然と共生し、地球環境に優しい街づくりをめざしがんばります。

静岡市議会議員

不退転の決意で選挙にのぞむ

田中 敬五
(日立空調)



4月に静岡市は全国で14番目の政令市になります。直前の3月には5期目の選挙。責務全う、不退転の決意でのぞんでまいります。

中部地協

下松市議会議員

「日々に新た也」の気持ちで

内山 吉治
(笠戸支部)



議員になって7年。市民の役に立ってきたのか、市の発展に寄与できたのか、の反省に立ち、「日々に新た也」の気持ちで進んでいきます。

下松市議会議員

財政の健全化をめざす

武居 宏明
(笠戸支部)



行財政改革を推進し、財政の健全化をめざすとともに「高齢者福祉の充実」、防犯・防災等「安心、安全なまちづくり」に取り組めます。

安来市議会議員

地域の声を議会に反映

中村 健二
(日立金属 安来)



昨年10月1日に安来市、広瀬町、伯太町による合併をいたしました。拡大したエリア内の声を議会に反映させる様、活動に取り組めます。

安来市議会議員

「やすらぎ」のまちづくり

藤原 常義
(日立金属 安来)



昨年10月1日、1市2町が合併し新生「安来市」となりました。在任特例での54名の市議とともに、新しい「やすらぎ」のまちづくりに邁進してまいります。

西部地協

沼津市議会議員

市民福祉向上に全力

山崎 篤
(AEPワー 沼津)



3期目市長のもと、戸田村との合併、駅周辺整備など新たな街造りが進みます。スポーツ振興、市民福祉向上に全力で取り組みます。

大山崎町議会議員

地域住民のため全力を尽くす

江下 伝明
(マクセル 京都)



昨年の天災を乗り越えて、皆さんと一緒に新しい年を喜び合いたいと思います。今年も地域住民のため、全力を尽くしてまいります。



1000五年新春

私たち、日立グループ議員団は、今年度もさらなる飛躍をめざします。引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

